

## イオミックス

### イオミックス [特許登録 第3085182号]

イオミックス (IOMIX) は常温下において、遠赤外線をより多く放射できる遠赤外線放射体として開発されたパウダー状の微粉末です。

セラミックス遠赤外線放射材料の粉末に、トリウム及びウランなどの自然放射性元素を含有する放射性鉱物からなる放射線原材料の粉末を含む混合物を、焼成し、複合化して出来ています。自然放射性元素の放射性崩壊によって放出される放射線（アルファ線、ベータ線、ガンマ線など）のエネルギー、特にアルファ線の持つ大きなエネルギーがセラミックス遠赤外線放射材料に吸収されることにより励起エネルギーとなり、遠赤外線となって放射されます。そのため、常温（非熱下）においても、より多くの遠赤外線を放射することができます。

人間の体は、一般に成長光線と呼ばれる8～14ミクロンの波長の遠赤外線帯域に吸収スペクトルのピークがあります。細胞の分子を構成している原子間の伸縮運動や変角運動等の振動運動に固有な振動数が遠赤外線の振動数（1/波長）に一致し、それによって、遠赤外線はその分子の振動に共鳴して体に吸収されます。この共鳴吸収によって遠赤外線は水分や有機物質に効果的に吸収され、その振動運動を増幅して発熱させます。